

⑥ 岡山県下最高峰の後山の展望と自然に触れるみち



主な見どころ



駒ノ尾山
 駒ノ尾山(標高1,280.7m)は、氷ノ山後山那岐山国定公園に指定されている。山頂からは、東に船木山・後山、西に那岐山、南に遠く瀬戸内海や小豆島まで望むことができる。山頂付近からは、北側及び東側へのびる中国自然歩道の他に、西側と南側へ向かう登山道も整備されており、多くの人に利用されている。



後山
 岡山県下最高峰の後山(標高1,344.6m)は、昭和44年に氷ノ山後山那岐山国定公園に指定され、行者谷を中心とする62.5haが特別保護地区として厳重に保護されている。後山の頂上付近にはブナの原生林やシャクナゲ、ドウダンツツジ等の群生地があり、春から秋にかけて見事な花や紅葉が楽しめます。山頂まで登山道が整備されていて、山頂からは遠く瀬戸内海まで望むことができます。

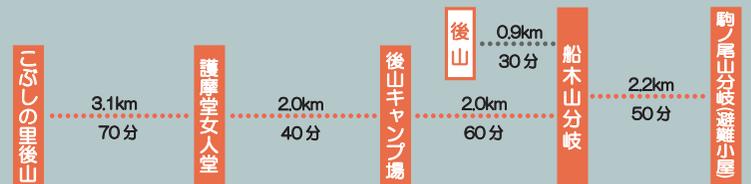


護摩堂
 護摩堂を管理する延命山道仙寺は、役小角(えんのおづめ)が開基したと伝えられている。9月7日と8日に大護摩法要が行われ、近県一円からの参拝客で大変賑わい、ここから行者山奥の院までの2kmの山道を修験者達が行をしながら登っていく。奥の院は、1,300年前頃から女人禁制で、女性は途中にある女人堂までしか登れず、ここで参拝をすませる。

後山キャンプ場～大茅スキー場の高低差図



コース案内



■ 1日コース延長 9.3km
 ■ 時間 3時間 40分